

序 生先了圓上井 士博學文 生先郎次哲上井 士博學文
生先子歌田下 長部學女院習學 生先郎次勇良元 士博學文

西山哲治先生編 (家庭の小圖書館)

日本家庭辭書

中村不折の三色版口繪挿入

●四六判形總クローヌ
●頗ル美本全壹冊
●舶來上等紙摺
●紙數凡八百餘頁
●定價金壹圓三十錢
●內地小包料十五錢

▲特價期限七月二十日

内容の見本御入用の方は往復は
かきにて御申込あらば直に送附す

▲壹萬部限り特價九拾錢

(期限内ト雖モ滿數ノトキハ不得止正價)
(ニ復スルコトアルベシ一小包料十五錢)

家庭問題は今に残され社會問題とし 戰捷後必然に社會の要求する時代急需の聲となつて
世に出づる家庭向きの著 尠からず惜むべ 多くは一時的实际の零片を以て充即ち編 西山先生此に周
書致て珍なきにあらず 尠も雖も惜むべ 多くは一時的实际の零片を以て充即ち編 西山先生此に周
到の用意 多大の苦心、抱負を以て、本書を編纂せられたれば、家庭に依りて光明に浴し新し福音に接するも
らざるを 幸に世の流行的一夜作の駄編とする勿れ。本書の内家庭組織、結婚制度、法律、道
徳、交際、交通、禮儀、教育、宗教、衛生、家具、經濟、行事、料理、裁縫、洗濯汚
點拔、園藝、養畜、生花、茶道、音樂、遊戲等に最も家庭に必要なる粹を抜千餘項を選擇し、
五十音順に列し説明懇切荷も家庭に關し細大漏れず忠實なる家庭の顧問たるを。即ち本書を
家庭必備の寶典として一般の進物に結婚出産の贈物として、教育に熱心なる各學校 教育
家及學生諸君の備品として、幸に購讀の榮を賜はらん

發兌元 東京電 橋本 區南 大工 一町 弘道館

明治三十四年二月 六日 內務省 計可